2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　北越コーポレーション株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　3865　URL　https://www.hokuetsucorp.com
代　表　者　（役職名）　代表取締役会長 グループＣＥＯ　（氏名）　岸本　哲夫
問合せ先責任者　（役職名）　執行役員 経営管理部長　（氏名）　丸山　知成　(TEL) 03-3245-4500

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月２日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	147,564	5.6	△1,442	―	△405	―	654	△72.5
2026年３月期中間期	139,787	△6.4	2,019	△77.6	3,006	△66.7	2,375	△62.2

（注）包括利益 2027年３月期中間期　155百万円（△54.2%）　2026年３月期中間期　338百万円（△97.5%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	4.12	4.11
2026年３月期中間期	14.12	14.11

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	431,056	250,820	58.0
2026年３月期	420,574	252,747	59.9

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　249,901百万円　2026年３月期　251,816百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	13.00	―	13.00	26.00
2027年３月期	―	13.00			
2027年３月期(予想)			―	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	305,000	6.0	3,000	△60.2	4,000	△64.5	5,000	△31.5	31.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	163,053,114株	2026年３月期	163,053,114株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	4,165,178株	2026年３月期	4,251,151株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	158,846,349株	2026年３月期中間期	168,214,508株

（注）2026年３月期より株式給付信託（従業員持株会処分型）を導入しており、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、当該信託が保有する当社株式を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料３ページ「１．当中間期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料は、2026年11月13日（金）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報） …… 10

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の売上高は、価格改定や為替の影響等により、147,564百万円（前年同中間期比5.6%増）となりました。損益面におきましては、中東情勢の緊迫化等に伴う原燃料価格の高騰や海外子会社におけるパルプ価格の下落等により、営業損失1,442百万円（前年同中間期は2,019百万円の営業利益）、経常損失405百万円（前年同中間期は3,006百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する中間純利益654百万円（前年同中間期比72.5%減）となりました。

主なセグメント別の業績は、下記のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前中間連結会計期間との比較・分析は変更後の区分に基づいて記載しております。

① 紙パルプ事業

紙パルプ事業につきましては、価格改定や為替の影響等により、増収となりましたが、中東情勢の緊迫化等に伴う原燃料価格の高騰や海外子会社におけるパルプ価格の下落等により、減益となりました。

この結果、紙パルプ事業の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	133,213百万円	(前年同中間期比　5.5%増)
営業損失（△）	△2,079百万円	(前年同中間期は 1,144百万円の営業利益)

② パッケージング・紙加工事業

パッケージング・紙加工事業につきましては、加工紙の販売数量の増加等により、増収となりましたが、物流費の高騰等により、減益となりました。

この結果、パッケージング・紙加工事業の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	9,181百万円	(前年同中間期比　3.9%増)
営業利益	191百万円	(前年同中間期比　18.0%減)

③ 木材事業

木材事業につきましては、バイオマスボイラー向け燃料チップの販売が好調に推移し、増収となりましたが、原燃料価格の高騰等により、減益となりました。

この結果、木材事業の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	2,584百万円	(前年同中間期比　6.1%増)
営業利益	181百万円	(前年同中間期比　10.3%減)

④ その他

建設業、運送・倉庫業、古紙卸業をはじめとするその他事業につきましては、主として建設業において外部受注が増加したことにより、増収となりましたが、主として運送・倉庫業のコストの上昇等により減益となりました。

この結果、その他事業の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	2,584百万円	(前年同中間期比　15.0%増)
営業利益	144百万円	(前年同中間期比　54.8%減)

（２）財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて10,481百万円増加し、431,056百万円となりました。これは、主として現金及び預金が7,712百万円、商品及び製品が3,295百万円、有形固定資産が2,832百万円、投資有価証券が1,842百万円それぞれ増加した一方で、電子記録債権が1,449百万円、原材料及び貯蔵品が3,357百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて12,408百万円増加し、180,235百万円となりました。これは、主として有利子負債が15,435百万円増加した一方で、未払法人税等が3,196百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,926百万円減少し、250,820百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1,420百万円、退職給付に係る調整累計額が1,028百万円それぞれ減少したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月15日発表の通期の業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,123	37,835
受取手形、売掛金及び契約資産	64,496	63,734
電子記録債権	11,500	10,050
商品及び製品	33,947	37,243
仕掛品	3,448	3,692
原材料及び貯蔵品	38,576	35,219
その他	7,240	6,292
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	189,330	194,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,753	90,258
減価償却累計額	△60,592	△61,575
建物及び構築物（純額）	29,161	28,682
機械、運搬具及び工具器具備品	478,227	482,376
減価償却累計額	△405,384	△409,264
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	72,843	73,111
その他（純額）	26,166	29,210
有形固定資産合計	128,172	131,004
無形固定資産	3,604	3,557
投資その他の資産		
投資有価証券	72,251	74,093
その他	27,251	28,368
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	99,466	102,425
固定資産合計	231,243	236,988
資産合計	420,574	431,056

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,046	21,379
電子記録債務	7,533	8,217
短期借入金	7,984	10,560
1年内償還予定の社債	25,000	10,000
未払法人税等	3,932	736
引当金	3,481	3,339
その他	17,712	17,151
流動負債合計	88,691	71,385
固定負債		
社債	15,000	40,000
長期借入金	47,896	51,923
引当金	859	970
退職給付に係る負債	3,222	3,300
資産除去債務	2,277	2,317
その他	9,879	10,339
固定負債合計	79,135	108,850
負債合計	167,827	180,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,188	45,189
利益剰余金	122,792	121,372
自己株式	△3,062	△2,981
株主資本合計	206,939	205,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,218	19,545
繰延ヘッジ損益	－	△10
為替換算調整勘定	15,676	15,812
退職給付に係る調整累計額	9,981	8,953
その他の包括利益累計額合計	44,876	44,299
新株予約権	73	81
非支配株主持分	858	837
純資産合計	252,747	250,820
負債純資産合計	420,574	431,056

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	139,787	147,564
売上原価	114,388	124,182
売上総利益	25,399	23,382
販売費及び一般管理費	23,380	24,824
営業利益又は営業損失（△）	2,019	△1,442
営業外収益		
受取利息	286	138
受取配当金	613	950
持分法による投資利益	1,096	－
その他	318	1,007
営業外収益合計	2,315	2,096
営業外費用		
支払利息	379	742
為替差損	611	－
その他	337	317
営業外費用合計	1,328	1,059
経常利益又は経常損失（△）	3,006	△405
特別利益		
固定資産売却益	12	46
投資有価証券売却益	1,025	693
リース債務免除益	－	1,137
特別利益合計	1,037	1,876
特別損失		
固定資産除売却損	693	853
災害による損失	174	149
特別損失合計	867	1,003
税金等調整前中間純利益	3,175	468
法人税、住民税及び事業税	497	△376
法人税等調整額	236	135
法人税等合計	734	△240
中間純利益	2,441	709
非支配株主に帰属する中間純利益	66	55
親会社株主に帰属する中間純利益	2,375	654

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	2,441	709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,242	305
繰延ヘッジ損益	△54	△10
為替換算調整勘定	△2,113	158
退職給付に係る調整額	△586	△1,028
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,591	20
その他の包括利益合計	△2,102	△554
中間包括利益	338	155
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	293	76
非支配株主に係る中間包括利益	45	78

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,175	468
減価償却費	6,747	7,240
のれん償却額	83	94
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△38	78
受取利息及び受取配当金	△900	△1,089
支払利息	379	742
持分法による投資損益（△は益）	△1,096	11
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,025	△693
固定資産除売却損益（△は益）	681	806
リース債務免除益	－	△1,137
売上債権の増減額（△は増加）	5,633	2,240
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,766	△179
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,677	△1,088
未払消費税等の増減額（△は減少）	138	△249
その他	1,140	△551
小計	7,476	6,694
利息及び配当金の受取額	1,242	1,090
利息の支払額	△358	△590
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△4,820	△1,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,539	5,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,285	△3,321
定期預金の払戻による収入	1,482	3,707
投資有価証券の取得による支出	△501	△1,852
投資有価証券の売却による収入	2,645	925
有形固定資産の取得による支出	△7,946	△10,178
有形固定資産の売却による収入	12	54
貸付けによる支出	△7	△3
貸付金の回収による収入	34	118
その他	△931	△1,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,497	△11,945

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△9,456	△24
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	13,000	－
長期借入れによる収入	9,500	10,000
長期借入金の返済による支出	△12,322	△3,370
社債の発行による収入	－	25,000
社債の償還による支出	－	△15,000
配当金の支払額	△1,858	△2,069
非支配株主への配当金の支払額	△49	△99
その他	△33	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,220	14,458
現金及び現金同等物に係る換算差額	△695	31
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,873	8,076
現金及び現金同等物の期首残高	25,148	26,421
現金及び現金同等物の中間期末残高	19,275	34,497

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	紙パルプ事業	パッケージング・紙加工事業	木材事業	計				
売　上　高								
外部顧客への売上高	126,264	8,840	2,436	137,540	2,246	139,787	－	139,787
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,468	6	1,007	2,482	11,562	14,044	△14,044	－
計	127,732	8,846	3,443	140,023	13,809	153,832	△14,044	139,787
セグメント利益	1,144	233	202	1,579	318	1,898	120	2,019

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設業、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額120百万円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

３　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	紙パルプ事業	パッケージング・紙加工事業	木材事業	計				
売　上　高								
外部顧客への売上高	133,213	9,181	2,584	144,979	2,584	147,564	－	147,564
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,384	8	1,012	2,404	12,002	14,407	△14,407	－
計	134,598	9,189	3,596	147,384	14,587	161,971	△14,407	147,564
セグメント利益又は損失(△)	△2,079	191	181	△1,706	144	△1,562	120	△1,442

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設業、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失の調整額120百万円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

３　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「木材事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。